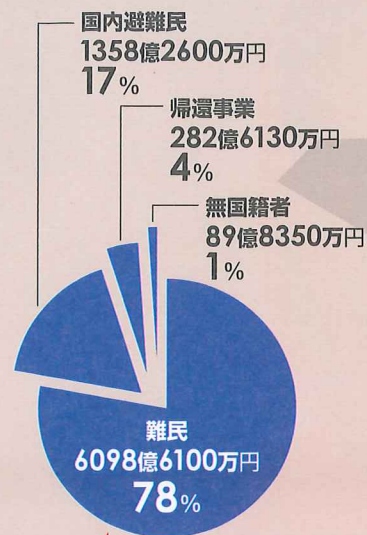


# UNHCR 援助活動計画2018

支援対象者数—約6770万人  
必要総予算—7829億7700万円



## 2018年も大幅な資金不足が危惧されています

急激な支援対象者の増加により  
2017年度は必要な活動資金に対し  
47%不足する厳しい状況となりました。  
2017年度必要総予算=8998億1900万円  
2017年度調達見込み=4265億7500万円  
2017年度調達率 **53%** (2017年10月時点)  
(1米ドル=113円換算)

職員 — 1万1621人  
事務所 — 468か所  
活動国 — 130か国

全難民の半数以上は以下の3か国出身  
シリア — 550万人  
アフガニスタン — 250万人  
南スーダン — 140万人

主な難民受け入れ国  
トルコ — 290万人  
パキスタン — 140万人  
レバノン — 100万人  
イラン — 97万9400人  
ウガンダ — 94万800人  
エチオピア — 79万1600人

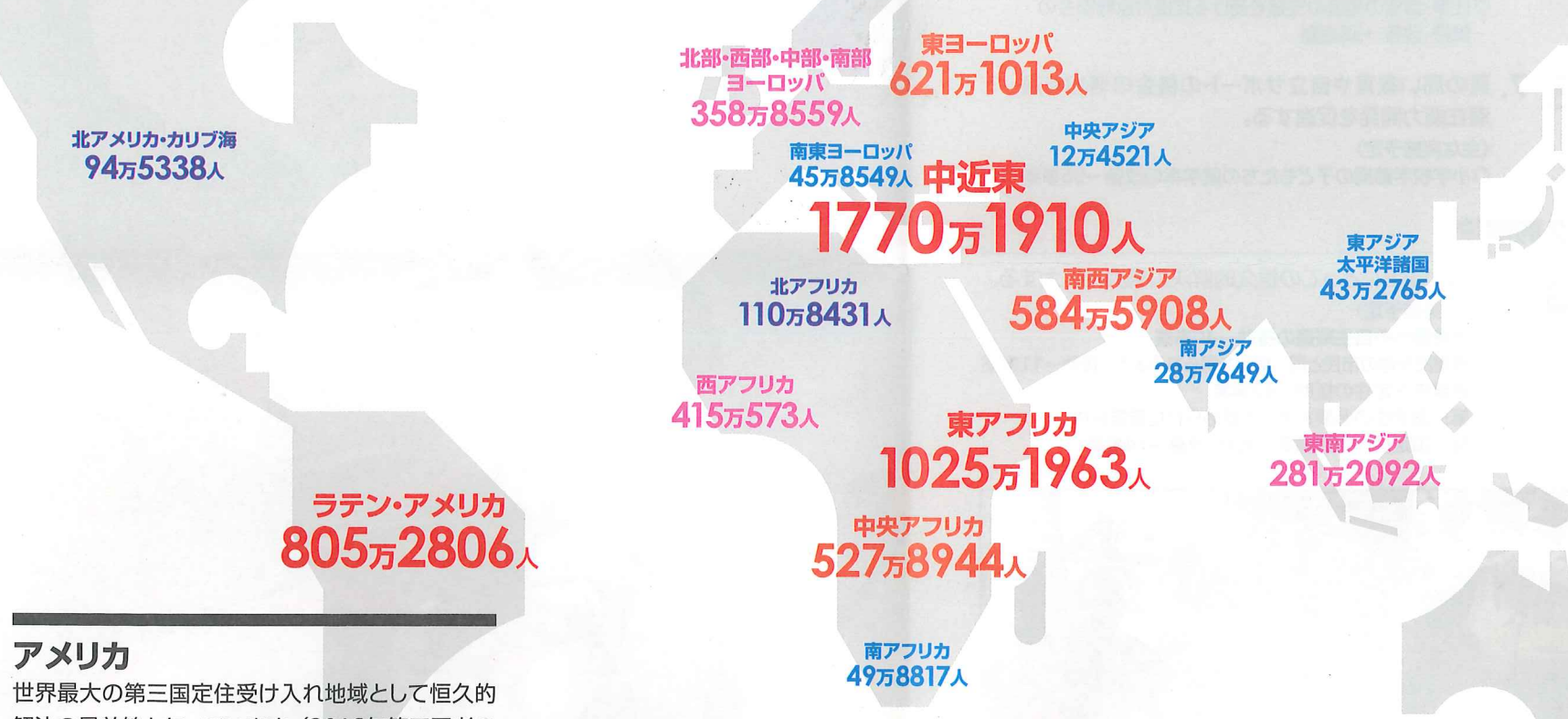
### 恒久的解決とは?

難民支援における「恒久的解決」とは、難民が安心して長期に暮らせる場所を得ることを指します。これが支援の最終目標となります。具体的には「出身国への自主帰還」「第一次庇護国における定住」「第三国定住」といった形が実施されています。

# UNHCRの地域別支援対象者数

国際情勢の変動により、UNHCRはその都度、最も援助が必要な人へ援助を届けるため、活動の優先順位を常に見直しながら援助活動を実施しています。

「支援対象者人数」は活動地域を世界16地域に分けて示しています。  
また、世界を大きく5地域に分けて、各地域の難民援助に関する2018年の展望を紹介いたします。「活動予算配分トップ3」は、各地域ごとに、予算配分比率が高い援助活動(上位3活動)をご紹介します。援助活動の詳細内容は、当リーフレット裏面の「UNHCRグローバル活動方針2018」をご参照ください。\*支援対象者には難民、国内避難民、庇護申請者、無国籍者ほかを含みます。



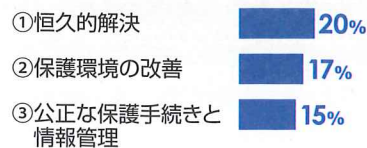
## アメリカ

世界最大の第三国定住受け入れ地域として恒久的解決の最前線となっています。(2016年第三国者の8割にあたる8万人以上がアメリカに定住)主にカナダとアメリカ合衆国が受入国ですが、アルゼンチン、ブラジル、チリの受入数も増加しています。その他、2018年のUNHCRは以下の活動に注力することになります。コロンビア政府と反政府勢力との平和協定の実施、ベネズエラの情勢悪化による避難民流出への対応、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラスなどの中米各国からの避難民増加への援助活動。



コロンビアに緊急避難したベネズエラ人の一家。まだ難民登録されていないため、病院や教育へのアクセスが得られない状態にある。

### 活動予算配分 トップ3



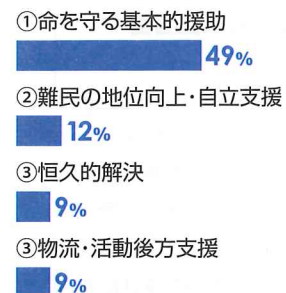
## アフリカ

2016年末の時点で、サハラ以南のアフリカに居住する避難民の数は2000万人近くにのぼり、アフリカは世界の中でUNHCRにとって未だに最大の支援対象地域です。援助活動の中心地域はチャド、コンゴ共和国、エチオピア、ケニア、ナイジェリア、スーダン、ウガンダです。



ウガンダ北部、コボコ地区で避難する南スーダン難民。

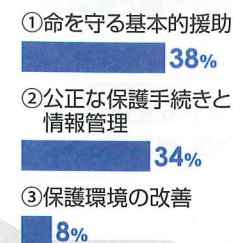
### 活動予算配分 トップ3



## ヨーロッパ

ヨーロッパは2018年も、アフガニスタン、イラク、シリア、あるいはヨーロッパ内のウクライナにおける紛争・迫害から逃れる人々の避難先となりそうです。最初に避難先となった国々における受け入れの限定、法的救済策が少ないことなど、恒久的な解決策の欠如により、難民たちは引き続き、命を懸けて地中海を渡り続ける可能性があります。2017年、少なくとも2600人がここで命を落としています。ウクライナをめぐる紛争も深刻で、国内避難民は160万人を超えています。

### 活動予算配分 トップ3



ギリシャのアテネで開かれた「難民フードフェスティバル2017」に参加したレストランのキッチンでギリシャ人の同僚と一緒に働くソマリア人シェフ。

## アジア／太平洋諸国

350万人の難民、270万人の国内避難民、160万人の無国籍者がいるこの地域へのUNHCRの援助の必要性は緊急の人道支援から非常に長期的な援助まで多岐に亘ります。緊急支援が必要な最大地域は、暴力がさらなる避難を生み、継続的な帰還を妨げているアフガニスタンです。そして今、急速に拡大している難民危機が、ミャンマーからバングラデシュへの大規模避難です。既存の難民キャンプや居住区では対応しきれず、さらなる緊急支援を必要としています。

### 活動予算配分 トップ3

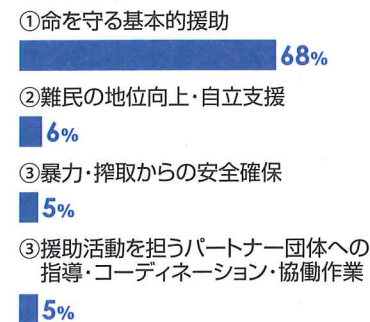


ミャンマーからバングラデシュ国境を越えようとする水の中を子どもを連れて渡るロヒンギヤの母親。

## 中近東／北アフリカ

この地域は現在、近年の中でも最も厳しい状況に置かれています。それぞれの国内で繰り返される紛争と暴力、高い失業率、貧困の深刻化、不安定な状況の長期化が、大規模避難、保護の必要性の増加につながり、安全を求める人々の複雑な動きは継続しています。イラク、シリア、イエメンは「最も厳しい大規模な人道危機状態」である「レベル3」状態に置かれたままです。シリア人が現在世界最大の支援対象者数となっています。

### 活動予算配分 トップ3



イラクの古都モスルで避難する男性と女性。